社会・文化

広がっている。有名無名に関係なく、70歳以上であ 語ってもらい、インターネット上で無料公開する の動画が公開されている。 本でも本格的に活動がスタート。 既に140本以上 「記憶の銀行」というユニークな取り組みが世界に ?ば誰もがインタビュー対象で、今年3月からは日 歳、87歳、73歳の男女3人 (木藤麻紀)

と、語る内容は人それぞれ



料理、妻との馴れ初めな 生まれ育った地方のおせち 画の一こまだ。戦争体験、 のインタビューを収めた動

年夏、イタリア、トリノ近 郊の30代の男女4人が始め で、誰でも投稿出来る。 ロ「記憶の銀行」で見るこ ンアーカイブ(保管庫) い記憶を、世代を超えて共 動。次の世代に引き継ぎた エスペラント語で「記憶」 有するための無料オンライ ネット上で無料公開する活 もらった映像を、インター の高齢者に思い出を語って という意味だ。 とができる。メモロとは、 メモロの活動は2007 「メモロ」は、70歳以上

ューを重ね、8年6月から イタリアに魅せられ、日本 初の本格的なイタリア語辞

いる。

た。お年寄りへのインタビ -ネット上のサイト、メモ といい、イタリア版の活動 が、仕事の合間を縫って平 「やるしかない」と決意。 ー建設にかかわったとび職 フの祖母101歳。 日の夜や週末にインタビュ その日のうちにイタリアに を新聞記事で知った瞬間、 人の男性の話は、戦後の復 り手の最高年齢は、スタッ 本だった動画が、現在では サイトを開設。趣旨に賛同 興の歴史を感じさせるし、 ーを重ね、開設当初は約30 電話をかけた。 140本を超えている。語 したボランティアスタッフ 内容も多彩だ。東京タワ 昨年秋から設立準備を始 今年3月に公式ウェブ ーマ別に動画が分類されて 会・生活」「飲食」などテ でも、「仕事」「場所」「社 うのがコツ」(冨田さん)。 の頃に好きだった遊びと 話してもらったものを何本 り。同じ人に違うテーマで は、ワークショップも開 テーマを決めて話してもら かける。 メラでの気軽な撮影を呼び や編集に自信がない人に 大きな目標の一つで、撮影 撮影隊を増やすのが当面の か、初めて見た映画とか、 でも投稿可能だ。「子ども 程度にまとめることが決ま 催。携帯電話やデジタルカ 日本版のホームページ上 動画は、1本当たり5分

準備を進めており、戦争体 ぞれの動画に字幕をつける ほか、海外版、日本版それ のホームページに動画を載 の思い出を聞き、その企業 験の動画を学校教材として せる取り組みも展開。この 企業のOBに会社員時代

メモロ 「記憶の銀行」

事なもの、それは空襲で死

戦争でなくした一番大

んだお母さん」「石巻のお

お雑煮をいただくんです 正月はまずはお汁粉。次に

よ」「女房は小学校の同級

思い出を話す笑顔につい引 き込まれる。 だが、穏やかにゆったりとこれらの動画をホームペー 映像で世界 ジで公開を始めたところ、 世界中にメモロの活動に賛 典を作ったエピソードなど

緒に遊んでいました」-生。同じクラスでいつも一

これらは、いずれも88

これらの動画は、インタ

同する動きが拡大。 を始め、ベネズエ リカといった欧米 ラやカメルーンな ス、ドイツ、アメ っている。 モロの活動が広が 近界15カ国にメ 今ではイギリ 宝物を子どもたちはもちろ りの記憶は〝宝物〟。この くさんの経験を持つお年寄 らい、未来につなげたい」 ん、多くの人に共有しても と冨田さん。 現在公開されているイン 「若い世代の知らないた

冨田直子さん る会社を経営する 新宿区で

自分史の けたのは、東京都 耐作などを手掛け 日本版を立ち上 「命、未来をつ と、動機も様々だ。 ルズの武道館公演に行った ものが中心。「戦争の話を タビューは、スタッフが知 の話を聞きたい」「ビート 知りたい」「伝統工芸職人 人や家族などを撮り貯めた 八の話を聞きたい」-

相原みつか通った大正時代の十学校と高等学校の様子を励します。小学校 王、毎日学校へ持って行った田舎ならではの手作り弁当、音分の好きなあ弁 思えな、程、は許さきと戦・ます。

常々考えていた」 ないでいくことを が届き始めている。全国に 一般からも少しずつ動画

た戦時下の体験も豊富に揃 もある。空襲や疎開といっ ホームページは http:// 輩者の話にゆっくりと耳を けばよかったと後悔した経 jp/ もらってもいい。まずは、 な人の話をもっと聞いてお 提供することも検討中だ。 を聞いてみませんか。 身近なお年寄りに、少し話 特別養護老人ホームで、入 を知るチャンスにもなる。 験がある人は多いはず。 www.memoro.org/jp-居者に昔の思い出を語って 傾けることは、家族の歴史 メモロ「記憶の銀行」の 祖父母や両親など、身近

MB0610

最高齢の語り手は101歳。大正時代に通っ

た小学校の思い出などを語っている